

キャラクター名  
遠野 一樹

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン モルフェウス		ワークス	ヒーローA	カヴァー	高校生
	オプショナル		年齢	18歳	性別	男
覚醒	渴望	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	天涯孤独	経験	記憶喪失	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	39
肉体	2	1	2	2	2	9	行動値	9
感覚	3		0		1	4	(非装備時)	9
精神	1		0			1	戦闘移動	14
社会	2		0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
一の太刀 落葉	白兵	9r+10	3	12		
三の太刀 疾風	白兵	16r+10	3	17		1,7,5
四の太刀 絶葉	白兵	15r+10	3	17		1,7,,5,3
六の太刀 雷光	白兵	15r+10	3	32		1,7,,5,3,6,10

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
		6			

所持品	
応急手当セット	
パワースーツサイエンス	
ヒーローズクロス	
カテゴリ ルーキー	
ヒーローコスチューム	
メモリー	

合計装甲: 6    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス 変異種 ハヌマーン	P	N		
遠野 圭吾 Sロイス	P 好意	N 不安		
	P 幸福感	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト ハヌマーン	3	2	メジャー		自身	自動		
効果:								
インフィニティウェポン	5	3	マイナー		至近	自動		
効果: ルルプ1 P140								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器		対決		
効果: ルルプ1 P142								
影走り	2	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果:								
クロックアップ	3	4	メジャー リアクション			対決	D	
効果:								
ライトスピード	1	5	マイナー		自身	自動	100	
効果:								
電光石火	3	3	メジャー			肉体		
効果: ルルプ1 P136								
リミットリリース	1	6	オート		自身	自動	100	
効果: ルルプ1 P137								
マシラの如く	3	5	メジャー		単体	対決	80	
効果:								
咎人の剣	3	4	メジャー			対決	リミット	
効果:								
軽功	1		常時	至近	自身	自動		
効果: EA79								
効果:								
効果:								
効果:								

養父の遠野圭吾と暮らす少年。  
 オーヴァードの力に目覚めた際にクラスメイトであった綾瀬真花を助ける。  
 その後この力をどうするか考える中で誰か一人でも救えるのではあればとヒーローを目指す事になる。  
 主な戦い方はハヌマーン velocities を活かした白兵戦。  
 多くの人々を助ける、というよりは目の前のその時に守れる守りたいと思う何かの為に動く事が多い  
 作り出す日本刀の銘は生喰(なまくら)  
 非オーヴァード時代から七葉一刀流という剣術道場に通っていた。素養はあまりないとは言われていたが今ではかなりの腕へ。オーヴァードとなり力を使える様になってからは全ての型を使える様になった。(本人としては素の状態では使えない型がある事からその型はあまり使いたがらない)  
 今でも修行中。  
 オーヴァードの存在が公になってる事、目覚めた際に助けた事で綾瀬真花とは最初はギクシャクもしたが友人関係が続いている。学校では唯一力の事を知っている人でありヒーローを目指す事も話している。  
 親代わりの圭吾はノリノリで賛成。サイドキックとかやる気満々である。やめてほしい。  
 その場の解決を優先する為ヒーローらしい名乗り上げ等はあまりしない。そんな暇があるなら行動に出ようとする事が多い。  
 無事にヒーローとなり初仕事を終えた。  
 最近新たな奥の手を考えた。パラディンの前にて一度使用した所ヒーローズクロスが赤から一気にほぼ黒近くまで上がった為リスクの大ききから使用は厳禁とされている。

ヒーロー試験の日、事件に巻き込まれた中出会ったヨハンとの会話で一樹自身、彼の意見には同意出来る所は多かった。  
 ヒーローという肩書きを背負う事で枷を背負う事はあるだろう。そんな物は関係なく自分の護りたいと思うものの為に力を使う。  
 それが出来れば良いと確かに一樹も思った。だからあの日資格等無くてもゆかりを助け事件を解決した。  
 結果的にヒーローとはなれたがあの時ヨハンの言葉は未だ胸に残っている。正解もまだ正直分かっていない。  
 しかし今はパラディンの元でヒーローとして活動を続けている。彼の背中を追いながら何が正しいのかを探している。